

# デジタル×コンテンツで海外ビジネスを展開

株式会社メディアドウ  
塚本進

# 目次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| 海外事業の経歴紹介                     | 2  |
| メディアドウ 会社紹介                   |    |
| 電子書籍市場におけるメディアドウのポジション        | 4  |
| メディアドウグループについて                | 5  |
| <hr/>                         |    |
| メディアドウの海外事業                   |    |
| 海外ビジネス概要                      | 7  |
| 1. 中小出版社北米向け配信                | 8  |
| 2. 日本雑誌の海外配信                  | 9  |
| 3. 海外電子図書館向け配信                | 10 |
| 4. Netgalleyを利用した著作権マッチング支援   | 11 |
| 5-1. 文芸書の北米出版支援～現地法人の取り組み～    | 12 |
| 5-2. Pen America Festivalでの鼎談 | 13 |
| 5-3. 文芸書の北米出版支援～文芸書の北米出版の課題～  | 14 |
| 6-1. 国境を越えたコンテンツ製作 取り組み 1     | 15 |
| 6-2. 国境を越えたコンテンツ製作 取り組み 2     | 16 |
| <hr/>                         |    |
| 最後に～まとめに代えて～                  |    |
| All Japanから各国のアライアンスへ         | 18 |
| 今後に向けて                        | 19 |

# 海外事業の経歴紹介

ト  
ー  
ハ  
ン

1992年  
┆  
1998年  
版權仲介ビジネスを始める  
台湾東販を設立  
香港東販を設立

K  
A  
D  
O  
K  
A  
W  
A

1999年  
┆  
2020年  
台湾角川設立  
台湾アニメイト設立・台湾BOOK WALKER設立  
香港KADOKAWA設立・香港映画会社CEO  
広州天聞角川設立  
マレーシアKADOKAWA Gempak Starz買収  
タイKADOKAWA Amarin設立  
北米Yen Press買収

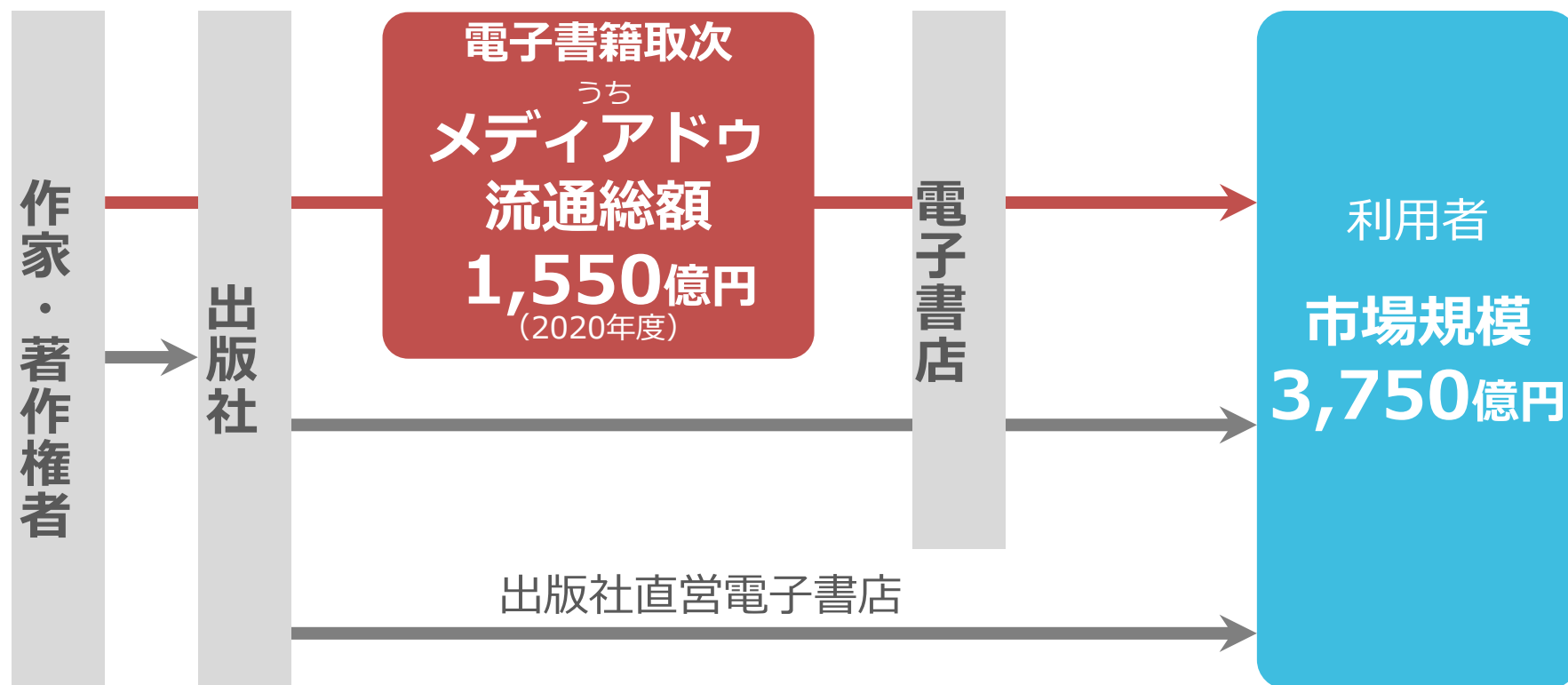
M  
D

2020年  
┆  
2021年  
北米Firebrand買収  
トーハンと資本提携

# メディアドゥ 会社紹介

# 電子書籍市場におけるメディアドゥのポジション

2020年の出版市場規模（紙＋電子）は約1.6兆円（+4.8%）。  
紙の出版が約1.2兆円（-1.0%）電子書籍（コミック・雑誌含む）  
は約3,750億円（+28%）の規模。



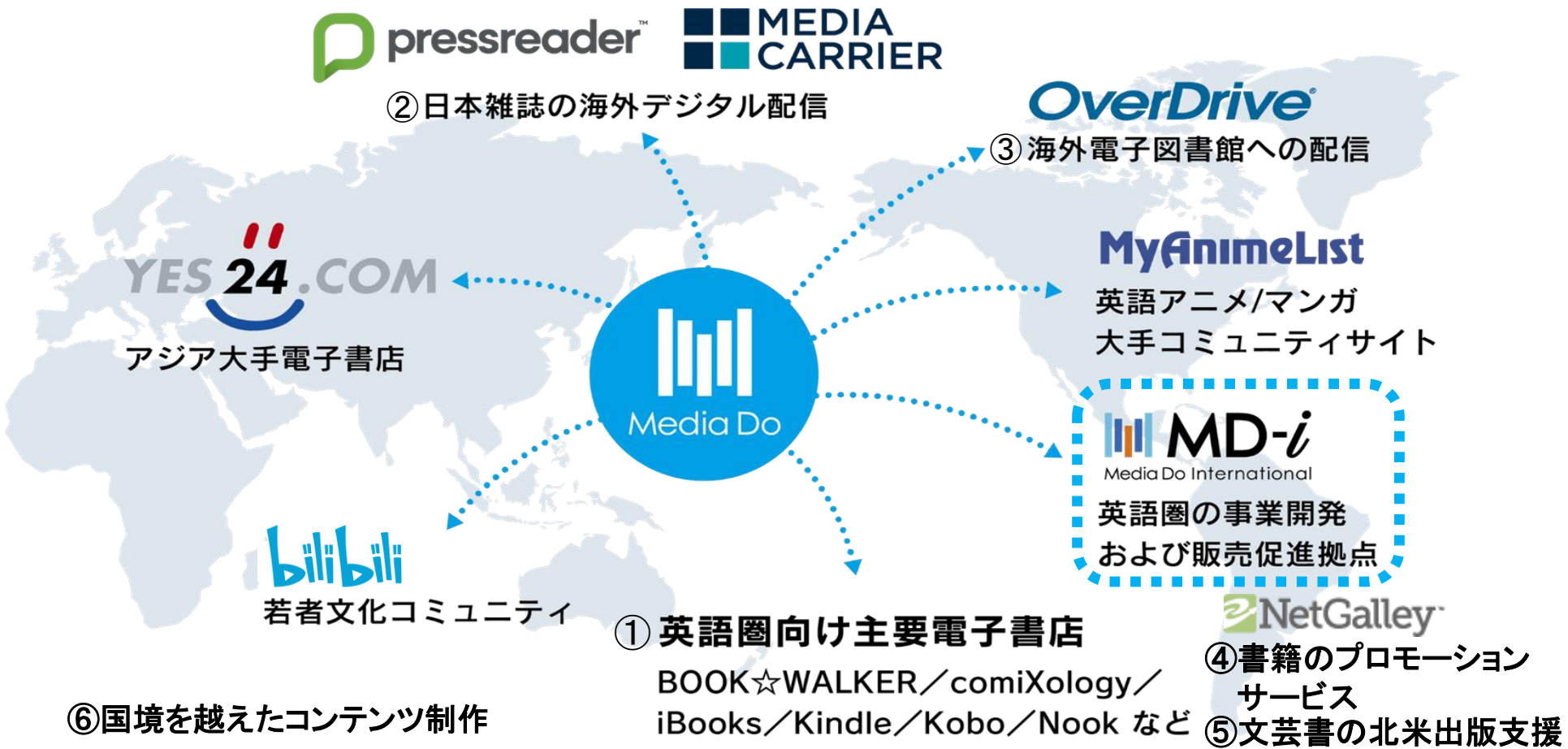
# メディアドゥグループについて



# メディアアドウの海外事業

# 海外ビジネス概要

米国子会社のMedia Do Intentionalを中核とし、マンガを中心とした日本のコンテンツを世界中に展開するべくデジタル流通網構築を推進しています。





# 1. 中小出版社北米向け配信

“eBook（メディアドウ取次システム）”を使用し、海外大手電子書店へ出版物（英語翻訳書籍・コミックス）を配信しております。

- ✓ 英語翻訳済み出版物の取次。
- ✓ 海外出版社への版權仲介ビジネス。
- ✓ 英語翻訳及び、写植サービス。
- ✓ **出版社ブランドでの配信。**

自社ブランドを浸透



メディアミックスパートナー探し

\* 大手4社（小学館・集英社・講談社・KADOKAWA）は現地拠点を設立し独自展開している。

出版社・権利元



海外電子書店



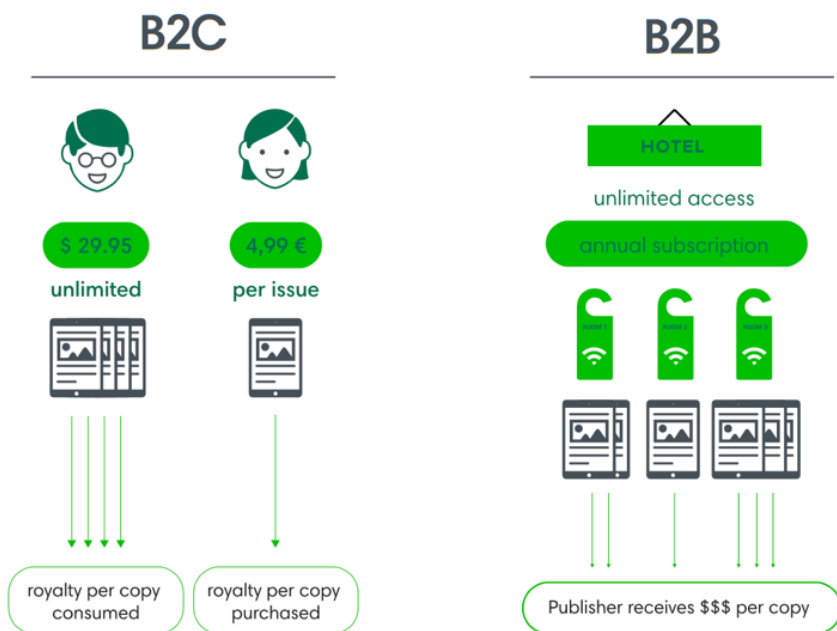
取次・システム連携による配信

## 2. 日本雑誌の海外配信

日本の主要雑誌20誌を世界中のホテル、航空会社ラウンジ、機内サービス等に配信しています。

- 海外での日本語コンテンツの需要喚起
- 展開サービス：単品販売、読み放題、広告モデル、B2CとB2B
- 配信チャネル：Wifiスポット-ホテル、航空会社ラウンジ、機内閲覧、カフェ
- サービス概要：海外大手配信業者を通じたPDF形式での配信

### グローバル配信先



### 3. 海外電子図書館向け配信

OverDrive社と提携し、日本の出版物を海外電子図書館へ配信しております。

〈OverDrive社〉

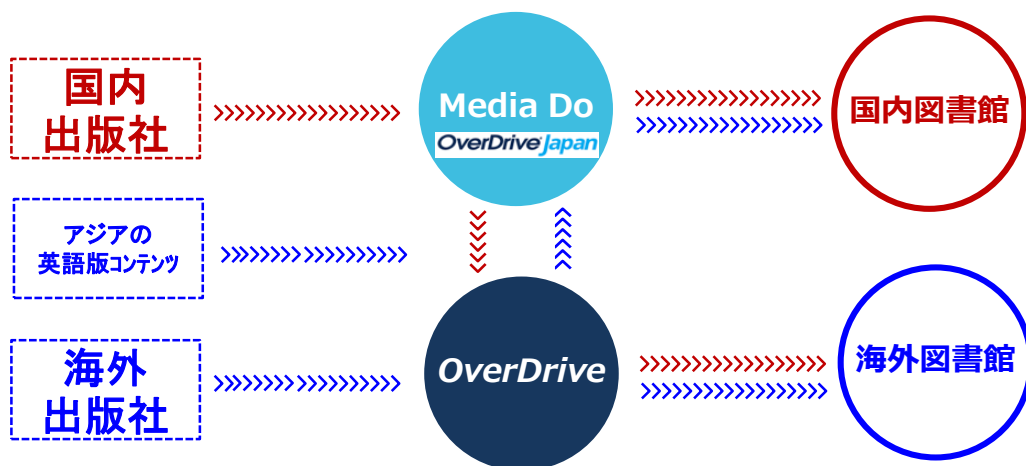
世界NO1の導入実績を持つ電子図書館サービス運営企業。

米国の公共図書館の90%がOverDrive社の電子図書館システムを導入しております。

※マレーシアの児童マンガ英語版を米国の図書館へ配信



海外大手、OverDriveとの提携で国内外電子図書館展開



## 4. Netgalleyを利用した著作権マッチング支援

海外オンラインブックフェアにおいて見本閲覧のプラットフォームとしてご利用頂けます。

- ①ブックフェア等の開催に合わせ日本の出版社がNetgalleyに作品を登録します。
- ②海外の出版社はNetgalleyを通じて、日本の出版社が登録した作品を閲覧することができます。



## 5-1. 文芸書の北米出版支援 ～現地法人の取り組み～

エージェント業務を超えたプロデューサーとしての取り組みによって平野啓一郎氏の『ある男』の英語翻訳版出版（Amazon Crossing）を実現。本取り組みの成功により「マチネの終わりに」も出版され、現在「日蝕」「本心」も出版準備中。

■MD-iのCEO塩濱は、W3Cの議長を務め、現地の人脈が豊富

### 出版企画



- 出版企画
- 協業パートナー（ターゲット）選定
- 作品＆著者のプレゼン資料（英語）
- 有力編集ディレクターへのアプローチ
- 有名翻訳者とのマッチング
- マーケティング計画

### マーケティング活動

#### <発売前>

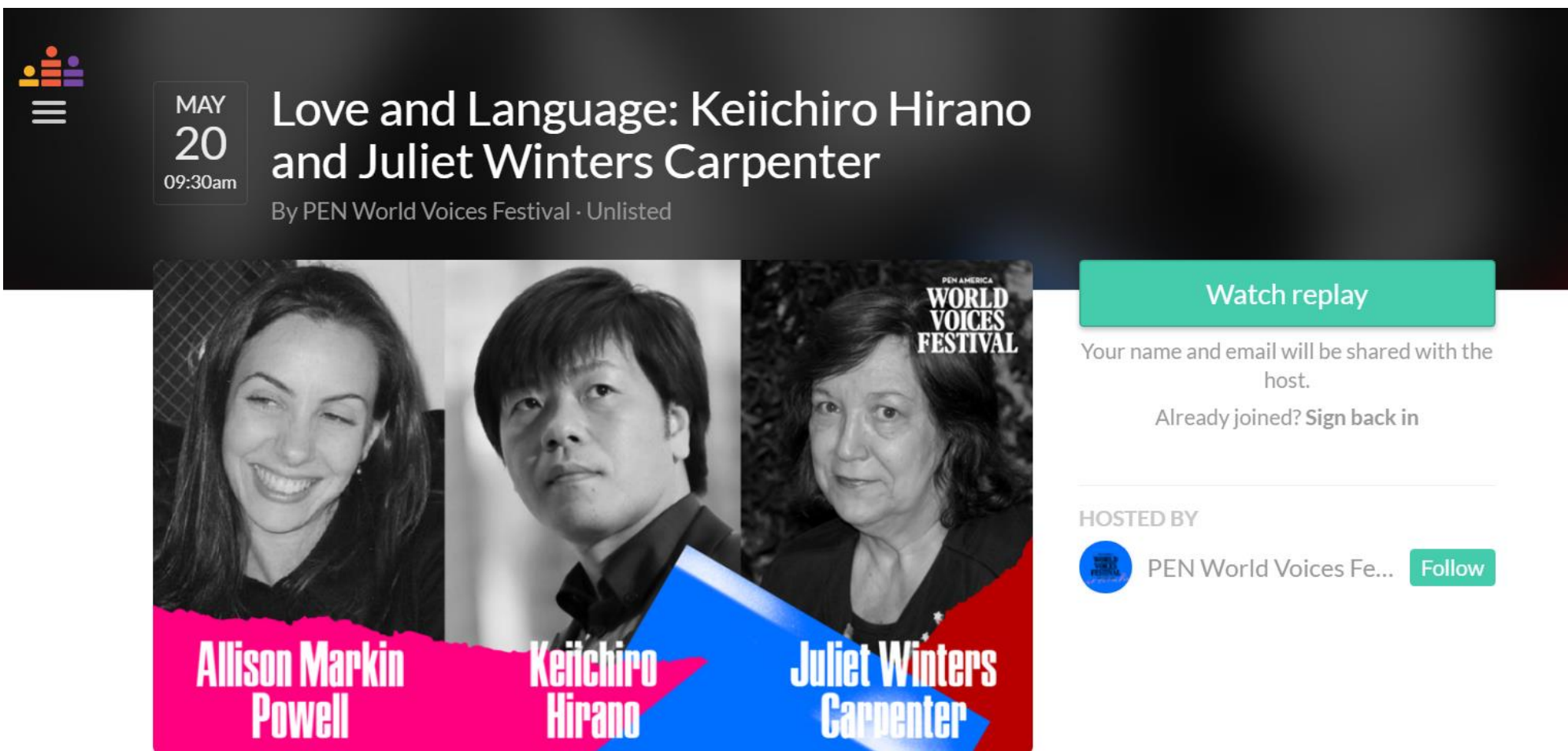
Amazon First Reads Program<sup>\*1</sup> & Net Galleyを駆使したマーケティングを展開。正式発売の1カ月前にAmazon Best Sellers 総合文芸ランキング**4位**、海外文学ランキング**1位**を獲得。

#### <発売後>

Amazon Crossingが年一回開催する、“Crossing World Book Celebration”で、年間Amazon Crossing 新刊書のうちの一作に選定される。その他、オンラインプロモーション以外にもPEN America Festivalでの90分に及ぶ平野氏とカーペンター氏（翻訳者）、パウエル氏（文芸批評家）による鼎談を実現。

<sup>\*1</sup> 英語版Amazon Primeメンバー（米国だけでも1億人以上）と、ニュースレター登録者を対象とした事前配信の販売促進プログラムです。

## 5 - 2. Pen America Festivalでの鼎談



 MAY 20 09:30am

# Love and Language: Keiichiro Hirano and Juliet Winters Carpenter

By PEN World Voices Festival · Unlisted

**Allison Markin Powell** **Keiichiro Hirano** **Juliet Winters Carpenter**

**Watch replay**

Your name and email will be shared with the host.

Already joined? [Sign back in](#)

HOSTED BY

 PEN World Voices Fe... [Follow](#)

This event is part of the [2021 PEN World Voices Festival of International Literature](#). Visit [pen.org/festival](https://pen.org/festival) to learn more and get tickets for other events.

A classical guitarist meets a frontline journalist; they connect over a torrent of



## 5-3. 文芸書の北米出版支援 ～文芸書北米出版の課題～

英語翻訳された日本の文芸作品は紙/電子書籍とも極めて限られており、日本でベストセラー作品といえども、取り上げるメディア/書評家は非常に少ない状態が続いている。

### ◆海外展開、収益実現への課題

米国出版社に「挑戦＝賭け」をさせるための徹底的な事前準備が必要となる。

#### • 先行投資

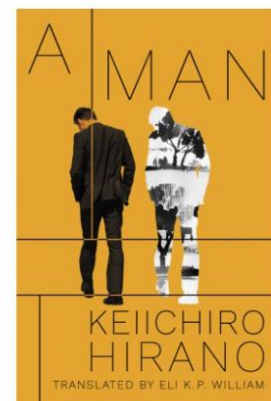
- └ 協業先調査
- └ シノプシスを含めた企画書
- └ 作品の英訳版プレゼン資料
- └ 契約（ライセンス含む）

#### • ローカル事情に適したマーケティング計画

- └ 企画力
- └ 実行ノウハウ
- └ 人材確保

### ◆文化庁に期待する支援

- 作品・商品の海外向けプレゼン資料&作品訳文制作（企画編集・翻訳）費用の支援。
- 現地イベント参加等のマーケティング活動費用の支援
- 現地の業界関係者と交渉できる人材の発掘、及び、育成プログラムの構築と及び人材の交流支援。



※ **CORK** (株)コルクは、平野啓一郎さんのエージェントです

## 6-1. 国境を越えたコンテンツ製作 取り組み 1

北米Tapas社と提携し、海外有力作品の版權輸入からローカライズ、版面編集、デジタル配信、紙出版の仲介まで実現。

### ➤ ステップ1

輸入先 :  
Tapas Media

作品選定 :  
MD-i

配信交渉 :  
MD国際事業部

### ➤ ステップ2

ローカライズ :  
MD-i  
※日本読者が楽しめることを前提に翻訳を作業を実行。

縦スクロール配信 :  
MD国際事業部  
※日本最大の縦スクロール配信書店**ピッコマ**にて配信開始

### ➤ ステップ3

版面編集 :  
MD国際事業部

紙出版 :  
KADOKAWA (8月23日)

版面電子配信 :  
MD国際事業部

\* Tapas社について・・・北米初の縦スクロール漫画プラットフォームであり、制作については韓国にて行っている。



## 6-2. 国境を越えたコンテンツ製作 取り組み2

韓国有力制作スタジオと縦スクロール漫画の日韓共同制作を準備中。

※日韓原作、日本作画、韓国編集（3作品）

### ◆日韓共同制作のフロー（縦スクロール漫画）

#### ➤ 韓国スタジオ

- ・原作吟味
  - ・漫画家選定
  - ・脚本化
  - ・編集（縦読み）
- \*ベストセラーを連発する  
実力派スタジオ

韓国に配信展開

#### ➤ MDグループ

- ・原作権利調達
- ・プロジェクト進行役
- ・資金投資
- ・グローバル配信先確保
- ・ノウハウ吸収
- ・日本国内配信

日本国内に配信  
展開

#### ➤ 日本出版社（複数社）

- ・漫画家確保
- ・作画、編集ノウハウ吸収
- ・有力コンテンツ確保

北米・中国に配  
信展開

# 最後に～まとめに代えて～

ALL JAPANからの進化系として

国境を越えたコンテンツ製作と発信へ

グローバルプロデュースカの重要性

# Japan Manga Alliance(JMA)

---

2015

- アニメイト、KADOKAWA、講談社、集英社、小学館の5社で2015年に設立した合併会社
- 設立目的
  - ・ 日本のマンガ・アニメの宣伝およびファン獲得のための拠点を作ること
  - ・ 海賊版対策の拠点を作ること（正規版を迅速に現地展開を目的）
  - ・ 海外展開のリサーチ機能を持つ拠点を作ること



2020

## 国境を越えたコンテンツ製作と発信

## 今後に向けて

- ✓日本のクリエイターと各国のクリエイターと一緒に創造することで化学反応が生まれ、新たなコンテンツが生まれる流れに
- ✓グローバルとデジタルをキーワードに  
コンテンツ製作とビジネスモデルを転換していく。

グローバルマーケットでイニシアティブをとるには  
プロデュース力（人材・チーム）が必要

- ✓マーケティング能力
- ✓著作権の知識と経験
- ✓ネットワーク
- ✓語学力